

(様式第7)

社会資本総合整備計画（特定計画）

平成25年10月15日

計画の名称	4 ニュータウンにおける安全・安心の先導的まちづくり		
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付団体	神戸市
計画の目標			

神戸市南部の市街地で、安全・安心なまちをつくるために、生活利便性や防災機能の向上に資する市街地の整備改善を行い、居住環境の向上及び都市機能の増進を図るとともに、住民が安心できるコミュニティ形成を目的とする。併せて、周辺地域と相互に行きかうことのできる道路整備や周辺緑地を適正に配置することにより良好な居住環境の形成を図る。

計画の成果目標（アウトカム指標）

- ・地区内居住者等の防災拠点施設利用の拡大

アウトカム指標の定義及び算定式

宅地整備率と要素事業の道路整備率とを相関させることにより地区の利用可能な宅地整備率を算出する。
 （防災拠点施設利用可能な宅地整備率）

$$= [(\text{整備済宅地の全延床面積}) / (\text{宅地整備計画の全延床面積})] \times [(\text{要素事業の道路整備済み延長}) / (\text{要素事業の道路整備計画全延長})]$$

アウトカム指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H21当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H25末)	
21%	-	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,123 百万円	A	2,102 百万円	B	0 百万円	C	21 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.0%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---------------------------	------

交付対象事業

A 地方道路整備事業													全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							
												H21	H22	H23	H24	H25			
4-A1	街路	一般	神戸市	間接	都市機構	区画	改築	0.55	学園南地区(都)学園南線	区画整理 A=108.4ha	神戸市						1,399		
4-A2	街路	一般	神戸市	直接		区画	改築	0.50	浜山地区(都)運南線	区画整理 A=27.7ha	神戸市						313		
4-A3	街路	一般	神戸市	直接			再開発	改築	0.50	新長田駅南地区(新長田駅南5号線)	再開発 A=20.1ha	神戸市						265	
4-A4	街路	一般	神戸市	直接		S街路	改築	0.55	学園南線	現道拡幅 L=0.065km	神戸市						125		
												合計					2,102		

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							
												H21	H22	H23	H24	H25		
												合計					0	

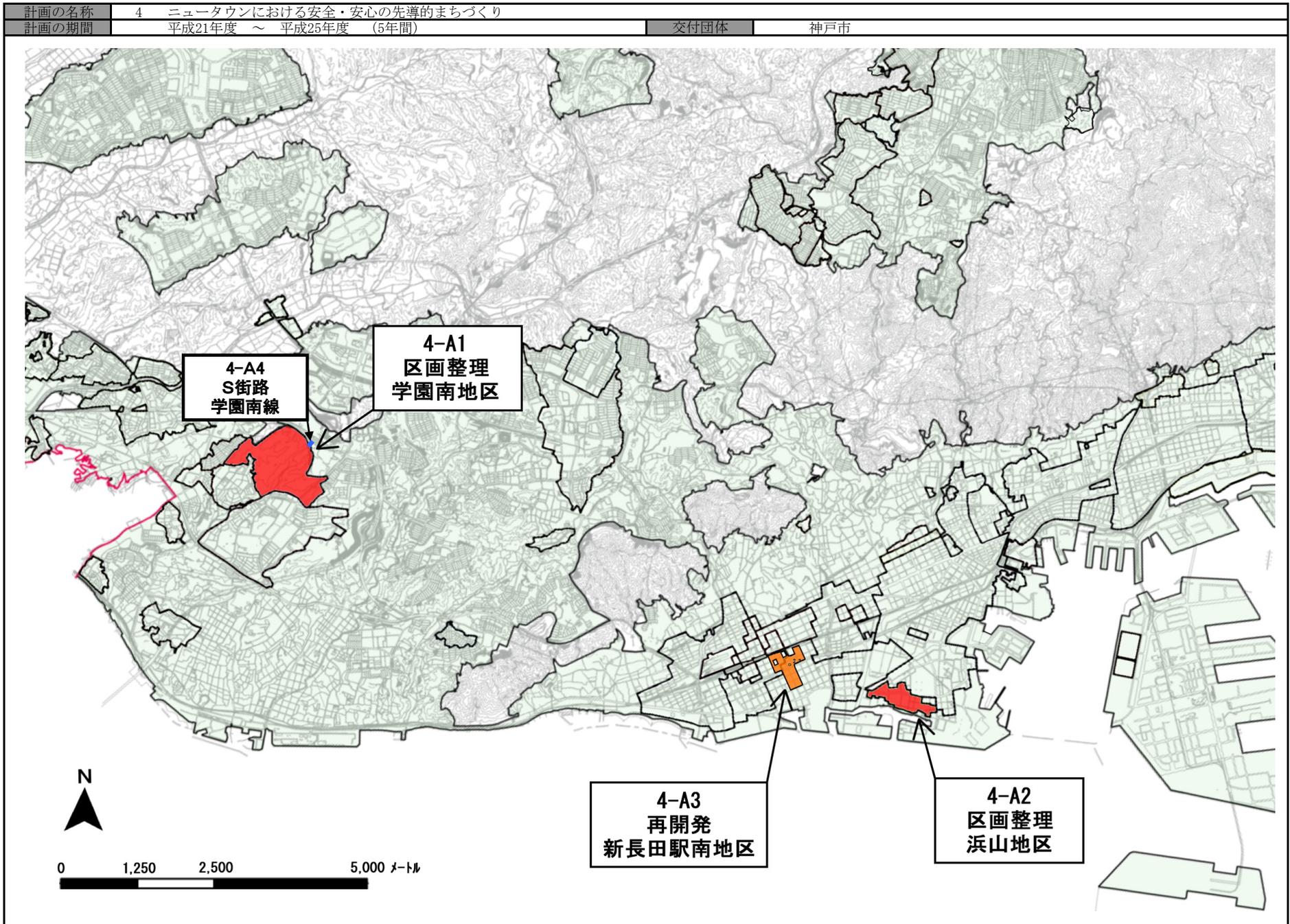
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考

C 効果促進事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							
												H21	H22	H23	H24	H25		
4-C1	活動支援	一般	神戸市	間接	都市機構	活動支援	0.55	安心のまちづくりコミュニティ形成支援	ワークショップ等の実施	神戸市							7	
4-C2	施設整備	一般	神戸市	間接	都市機構	防犯施設整備	0.55	防犯施設整備事業	防犯灯の設置	神戸市							9	
4-C3	施設整備	一般	神戸市	間接	都市機構	防災施設整備	0.55	防災施設整備	防火水槽の整備	神戸市							5	
												合計					21	21

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
4-C1	街づくりにかかるワークショップを開催することにより、住民が安心できるコミュニティ形成のきっかけをつくり、安全・安心なまちづくりに資する。										
4-C2	防犯灯を整備することにより犯罪の抑止効果をあげる。										
4-C3	防火水槽を整備することにより防火対策の強化を図り、安全・安心なまちづくりに資する。										

(様式第8)

社会資本総合整備計画（特定計画）



社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤整備)

計画の名称: ニュータウンにおける安全・安心の先導的まちづくり 事業主体名: 神戸市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再開発方針との適合等	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○